

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

放課後等デイサービスセンター「いちご園」

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	0	0	○子どもたちが体を動かして遊んだり活動できるようになっています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1	0	○実際に中に入って普段の活動を見ているわけではないので分からない。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	2	0	○子どもたちが歩きやすいように配慮されています。 ○実際に中に入って普段の活動を見ているわけではないので分からない。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	29	0	0	
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	28	1	0	○長期休み行事がだんだん同じことが多い。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	9	4	○いろんな人達と交流出来るようにしてくれています。 ○いちご園にいる生活介護センターの利用者さんやお友達だけでも充分です。 ○(近所の子で)一緒に遊ぶこともあるが、少し仲間はずれにされることがある。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	0	0	○支援等の内容は分かりやすく説明してくれます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	0	0	○子どもたちの関わりについては、お互いに連絡帳等で伝え合っています。 ○連絡帳や口頭で伝えてくださり、不安は全くありません。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	1	0	○親が子どもとの関わりについて困った時も相談に乗ってくれます。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	9	2	○コロナ禍があけてからも交流がない。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	4	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	0	0	○できているから子どもが居られるのだと思います。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1	0	○子どもたちの活動について教えてくれたり、写真を撮っておたよりに載せてくれています。
	14	個人情報に十分注意しているか	28	1	0	○個人情報には十分注意されていると思います。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	1	0	○災害や医療、防犯等のマニュアルについて説明してくれます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	1	0	○災害に備えて訓練されています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	3	1	○楽しみにしています。
	18	事業所の支援に満足しているか	29	0	0	○満足しています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスセンター「いちご園」

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	○遊びのコーナーをそれぞれの場所で設定し、分散するよう工夫している。 ○広いスペースはパーテーションで区切る等の工夫をしている。いつでも使用できる個室があるといいと思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	0	○多いと感じる日もあるが、子どもたちの状況にもよる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	○ホールから勉強部屋へ行く途中の曲がり角が死角となっているので、歩いて移動するように声かけをしている。 ○車椅子用のトイレにも手洗い場があると、その都度移動しなくても良くなると思う。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	7	0	○職員会議や昼礼で振り返りは行っているが、目標設定は個々になっているように思う。 ○日々の支援については毎日の昼礼でできている。 ○個別支援計画書においては細部までなされていない。 ○目標設定の後、周知が口頭の場合に伝されなかったり、振り返りしなかったりする。小さな変更も記録に残すと良い。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	5	0	○すぐに改善できることは実行している。 ○物理的な面で出来ていないこともある。 ○保護者の意向の把握はアンケートやモニタリング、送迎時の伝達で行われているが、業務改善に時間を要する場合もある。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1	○外部評価を行っているか不明。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	○研修で学んだことをその場で終わらせるのではなく、日々の業務に活かせるよう、自分自身の振り返りを心がけたい。 ○WEBの研修は事業所内でも受講しやすく、活用している。 ○なかなか時間が合わず参加できていない。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3	0	○ご家族のニーズの把握はある程度出来ているが、利用児童のニーズがどこにあるのか、自己決定支援の難しさを感じる。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	1	○知りたい情報を（ご家族が）伝えやすいフォーマットで作成している。 ○適応行動の分析は職員個々の目で見えた状況により、様々な捉え方があり、児と接する時間や親密度によっても違いが出る。感覚も大切にしつつ、共通したツールを用いることも重要だと考える。

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	0	<p>○自分で判断が難しい時は、他の職員に相談している。</p> <p>○集団活動の内容は担当者が決めているが、相談しながら行っている。なぜその活動を行うのか、目的を明確にすることが必要だと感じる。</p> <p>○職員のうち、担当内で振り分けて行うことが多い。正職員内での決定が多く、実施についてはパート職員も参加するが、今後は立案→実施も必要になってくると思う。</p>
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	3	0	<p>○イベント情報等は調べているが、当日のメンバーや人数を考慮しなければならない時もある。</p> <p>○集団活動については曜日で変えたり、月ごとに変更し、バランス良く活動参加できるように、工夫している。</p> <p>○固定化している方が情緒が安定する見もある。</p> <p>○個別プログラムで自立課題を行ったり、集団活動を月1回変更したりしている。</p>
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	0	<p>○平日は利用時間が短いので、決めた課題に取り組むことが難しい日もある。</p> <p>○長期休みはほぼ毎日行事があるので、行事ごとに計画書を作成し、目的を持って遂行している。</p> <p>○利用時間の長短に応じ、活動プログラムが変わる。しかし、きめ細かいとは言い難い。</p>
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2	0	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	<p>○昼礼で周知し、支援の統一を図っている。</p> <p>○昼礼で行っている。大切な共有の場である。</p>
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	1	<p>○時間が持てない時もある。</p> <p>○各自個人記録を確認している。</p> <p>○時間は全員揃って取れないが支援中や支援後に個別記録に記入しながら共有している。</p>
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0	<p>○個人的な見解や「～かもしれない」ではなく、事実だけを書くよう周知している。支援検証に役立っている。</p> <p>○良い支援だけでなく、うまくいかなかった支援も書くこと更に具体的な案が出て今後につながると思う。</p> <p>○職員個々に記録の書き方（出来事の捉え方、感じ方）が違う。例えば「多い」とは何回か？具体的に書けるスキル統一は必要。</p> <p>○「〇〇で遊んでいた」とだけの記録が多い。周りの環境、コミュニケーション等プラスαの記載を付け加える必要がある。</p>

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	1	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	2	0	○学校にもよる。 ○学校により差はあるものの、送迎時に様子を教えて頂き、支援に役立てている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	8	0	○利用児のアレルギーや服薬状況等、改めて周知が必要だと感じる。 ○以前は支援会議等に参加していたので今後も必要な場合は協力していく。 ○医ケア児の利用なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6	1	○関連の児童発達支援事業所とは出来ているが、保育園等とは出来ていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6	1	○前例が無い。 ○今のところ、当事業所から移行する事案に立ち会っていないが、求められれば情報提供できる。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	1	○しんせいさん主催の研修会に参加している。紫波地域発達障がいサポートチームに登録している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	6	○今後、いちご園まつり等が復活すれば交流の機会が持てると思う。 ○今後の課題である。 ○児童館等は無かったが、高校生との交流があった。 ○機会を設けていないが、公園で共に遊ぶことはある。今年度は不来方高校演劇部との交流があった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	1	○担当者が毎回出席している。 ○自身は無いが、月1回紫波地域発達障がいサポートチーム定例会に職員が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	○送迎時等でその日の様子を伝え、変わったことがあれば共有し合うようにしている。 ○ご家族との会話やコミュニケーションは意識して積極的に行っている。 ○日々連絡帳や送迎時に口頭にてお話できており、共通理解ができるように努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	2	○連絡帳に園での良かった行動を記載し、褒める機会につなげている。 ○様々な勉強会や講習会の情報提供を行っている。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2	0	○相談数は増加してきており、家族支援の必要性を感じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	1	○今後はそのような機会が増えるといいと思う。 ○保護者会等の開催に関してはニーズを把握する必要性を感じている。 ○ご家族様が気兼ねなく話せる場の提供が必要。特に子どもの障がい受容の進んでいない方や自分のせいにしてしがちな方、内向的な方等。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3	0	○対応させていただく内容によって体制の整備を行っているが、周知に関しては内容による。 ○今年度、苦情は出ていない。苦情や要望が出た場合、合理的配慮に基づいて職員で話し合い対応せざる体制を整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	○ブログでも月に2回程度、日々の活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	4	○いちご園まつりが復活すれば、地域交流につながるのではないかと。 ○作品展等、地域の行事に参加させて頂いている。 ○地域の高校の演劇部の生徒が来所し、演劇鑑賞を行った。 ○今後はいちご園まつりを復活させる等、交流を図る。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	0	○保護者にも周知しなければならない。また、職員も忘れてしまわないよう、定期的に確認が必要。 ○保護者への周知が出来ていない。 ○職員周知はあるものの保護者周知は感染症対応マニュアルが主である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	○シフト上参加できていない。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	○職員のメンタル面の研修も必要だと感じている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	6	0	○しっかり話し合いができていない。 ○今は身体拘束の事例がない。 ○どの行為が身体拘束に当たるのか研修は受けたが、保護者への説明、サービス計画への記載については知らない。知らないことは改善する必要があると思う。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	2	0	○母からの聞き取りのみの児童もいるがほとんどの場合、指示書あり。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2	1	○ヒヤリハットを書くことは悪いことではないと思うので、全体の支援の向上を目指すためにも、小さな事柄でも書いていけばいいと思う。